

# 広がるパンツスタイル

専門店/レディス 8月

売 場 観 測



ローズパッド 新宿店



⑤スタッズを飾ったシフォンのポンチ  
ヨブラウス「ローズパッド」1万2390  
円、6月の売売後に再入荷したカー  
ゴスキニーパンツはカーキが断トツ人気  
「Jブランド」3万240円  
⑥スタッズで飾ったシフォンジレ「ロ  
ーズパッド」8295円、秋気分を先取り  
できるダークトーンに当たりが出てい  
るTシャツ「ジョイリッチ」6090円、  
ヒョウ柄のバルーンショートパンツ  
「ローズパッド」1万290円  
靴はショートブーツやブーティに期  
待「ジュエリーキャンベル」2万790円



デコレーションブルーウ

レザーとジャージーのコンビ  
のショールベスト「ラレグ  
ロ」1万5750円、フラワー  
プリントのシフォンブラウス  
「ハン・アン・スン」1万8900  
円、シャイニーショーツ「ヘ  
レンチア」1万5750円

ゴールデンウィーク以降、浮  
上してきたパンツスタイルが継  
続している。秋物の立ち上がり  
は昨年並みだが、連日の暑さで  
動きは鈍く、今買ってすぐ着ら  
れる秋色夏素材がほとんど。一  
部のショップでは早くもファ  
ーが動いている。

パンツはカーゴやチノがシャ  
ツなどを合わせたきれいめのベ  
ーシックスタイルで支持されて  
いるほか、一部でフリルやレー  
スアップディテールを取り入れ  
たものも動いている。ただ、  
「他店との差別化が難しい」と  
今後を心配する声も。「それ  
でもタイツやニーハイソックス  
を履く10月半ば頃まではパンツ  
が続くのでは」といった見方  
が出ている。

合わせるトップはシャツのほ

か、ショート丈Tシャツとタン  
クトップのセットや、ちよっぴ  
り秋気分が楽しめるダークト  
ーンのTシャツなど。この秋、有  
力のファーは「ベストで先出し  
したらすでに200枚が売れた」  
店もある。マキシワンピースは  
相当落ち着いたが、ダークト  
ーンのカットソータイプなどが  
まだ動いている店もある。

小物は大判ストールやショ  
ートブーツ、ブーティなど。刺  
繍やリボン、金ボタン使いが  
多いとの声がある。

今から秋まで  
着られるかが鍵



フロント名古屋ハルゴ店



コンビネゾンに土臭いTシャツで60  
年代ノルディックテイストに。上下  
が離せるフロントフリルデニムサロ  
ペットパンツ6090円、プリントT  
シャツ3990円、ともに「フロント」。  
フラワー刺繍したフェイクスエード  
ポシェット「パッチブッチ」6090円



フリースマート 自由が丘店



⑦7月初旬に投入したラビットフ  
ァーのベストは3000枚の販売計画  
のうち、すでに200枚が売れた。  
ベスト3990円、ミリタリーシャツ  
4935円、すべて「フリースマート」  
最も多くの枚数が売れているの  
は、お徳感があり実需にも対応  
したタンクトップとクロップト  
シャツのセット「フリースマート」  
4935円

⑧引き続き売れ筋のページュのチ  
ノパンツ5460円、パンツとの合わ  
せて人気のシャツ3990円、雑貨  
の中で人気1位の大判スカーフ2940  
円、ショートブーツ5985円、すべ  
て「フリースマート」



ブランシュール 心齋橋オーハ店



⑨反応も上々なファーポンチョ2万6250  
円、丈が調節できるカーゴパンツ1万5440  
円、ともに「ブランシュール」  
⑩一気に秋冬らしくなるフェイクムートン  
コート3万450円、涼しげなサテンパンツ1万  
1550円、ともに「ブランシュール」



KBFギンレ 大阪店

裾や袖にタックを取ったマス  
タードの半袖カットソーブル  
オーバー「KBF+」5145  
円、オリエンタル調の柄で微  
起毛の素材を使ったショ  
ートパンツ「KBF+」5775円、落  
ち着いた色合いのむら染めス  
トール「KBF+」3675円

(価格は税込み)

レール (福岡)

ポータイ付きの赤×紺チェ  
ック柄シャツ「ライザ」1万260  
0円、サスペンダーで格好よ  
く着こなすデニムパンツ  
「アウライラ」、スエード  
使いのレースアップシューズ  
「パッファローロンドン」と  
ともに1万9950円、ウールのハ  
ット「アウライラ」9450円

ローズバッド新宿店 “すぐ着られて秋まで楽しめる。がキーワード。手持ちのスタイルに一点加えるだけで秋らしきが出せるダークトーンのTシャツやスタッズ使いなどのベスト、アニマル柄のアイテムを打ち出す。人気の「ジョイリッチ」はTシャツのほか、トレーナーも初めて揃い、引き続き期待している。足元はショートブーツやブーツが良さそう。

フリーズマート自由が丘店 引き続きチノパンスタイルを推す。9月以降のテーマはプレッピーだが、夏と秋の間のつなぎとして、8月はミリタリーの動きが良さそうと見ており、ミリタリー調のシャツや羽織りをパンツとの合わせで提案する。今秋から充実するオリジナルデニムにも期待。加工感のあるボーイフレンド(5985円)やスキニー(4935円)など10型をコーナー展開する。

デコラシオン・パール・ヴー新宿店 秋はトレンドや質感だけでなく、魅力のあるプラン

### ●今月のアピール

ドや他店にないアイテムを買い付け新鮮さを見せる。イチ押しのブランドは「ハン・アン・スン」。エレガンスとクールさとフェミニンさのバランスが高まり、しっかり買い付けた。関東では同店のみで扱うレッグウェアのドメスティック「ノネット」も期待。アイテムでは7月から続くパンツを推す。七分丈、ショーツに加えて、バギータイプも提案し、個性を強調する。

フィント名古屋バルコ店 Tシャツの2点セットなどで長くなりそうな暑さに対応する。秋冬のテーマはレトロなノルディック。北欧の民族調モチーフの“ダーラナホース”をプリントしたTシャツや、コンビネソンのデニムパンツからスタート。ウエスタンタイプのブーツサンダルを合わせる。可愛い商品の中に、ヒョウ柄Tシャツを折り込み、後半にかけてはレト

ロなイメージのワンピースを拡充する。

ブランシュール心齋橋オーバ店 秋冬テーマは、アーバンミリタリー。パンツを軸にスタイリングし、ゆったりとしたニットトップやガウンとのコーディネートを中心に推す。早くもファーボンチョやフェイクムートンコートを導入し、売り場に新鮮味を出す。ファーボンチョは、Tシャツでも、レザージャケットの上からでも着られる点をアピールして実売につなげる。

KBFギャレ大阪店 本格的な秋物の売れ行きはまだ鈍い。半袖のカットソーブルオーバーにショートパンツを合わせる涼しげなスタイルを継続する。少しずつ秋を感じさせるアイテムを取り入れて、ショートパンツはオリエンタル調の柄に、カラーはマスタードや茶系を加えていく。アクセントとなる雑貨は、フリンジの付いた大判のむら染めストールやムートンブーツで、秋を先取りする。

レーヴル(福岡) 秋物も今着られるものが中心。半袖や七分袖シャツ、ブラウスや綿100%のワンピース、ショートパンツなどを提案する。シャツはチェック柄中心に無地も売れており、綿、ネル、ダンガリーなど幅を広げる。重衣料は袖なしのジレタイプやレイヤードフリル仕立てなどデザインものを訴求する。小物もエスニック柄や刺繍使いのヘッドアクセサリー、ウールのハットなどで秋らしきを出す。

### 7月の結果

多様なプレセールや慎重な消費傾向、当初の読みから在庫を積んでいなかったことなどで、セールはインパクトにかけられたところが多かった。後半に初めて「セール品2点買いで15%オフ」にするなどして上向いたところもあるが、前年割れしたところが目立つ。